



あら、傘っこさ 入んながったっちゃ！

中田総合運動公園を主会場に開催された
「ふるさとスポーツ祭登米管内大会
(ターゲットバードゴルフ)」(8/20)

SEPTEMBER. 2006

9

No.35

主な内容

- どこでも市長室
- 写真で見る「登米の夏」
- 機構改革「総合支所組織を見直し」
- 南方住民情報センターの愛称決定
- 地産地消推進店制度のお知らせ
- 地産地消マーク募集
- ふるさとスポーツ祭
- 9町トピックス
- 市民の広場
- 市からののお知らせ・暮らしの情報



どいでも市長室

市が4月から実施している「どいでも市長室（移動市長室）」これまで7地区で開催し、農林業団体、ボランティア団体などの市民から、地元産業の振興や合併後の市政などに関する意見・要望が寄せられました。

6月号でお伝えした1回目につき、「どいでも市長室（移動市長室）」に参加した市民皆さんと市長の意見交換の内容を紹介します。

第4回移動市長室

■とき 5月24日（水）

■ところ 米山総合支所

■参加者

- ①ふるさとセンターY・Y 指定管理者「米山町農業生産組織連絡協議会」3人
- ②米山4地区コミュニティ連絡会 6人
- ③市食生活改善推進員協会米山分会 4人

Q（市民） Ⅱ 公民館の指定管理者制度はいつから考えているのか。その際は、どのような人が管理をするのか。

A（市長） Ⅱ 公民館を含めた公共施設の指定管理者は、金額の多寡だけではなく、提案いただいた運営方法が選定基準となります。その施設に見合った管理運営をしてもらえ、誰でも可能性はあります。これまで公共施設などは、定まった利用しかできなく、融通が利かないという意見がありました。指定管理者制度を導入することで、地域に合った利用形態が実現するとともに、経費の節減も考えられます。市では今年度中に、指定管理者制度への移行のための年次計画を立てる予定です。

Q（市民） Ⅱ 毎日子どもたちの悲しい事件事故が報道され、市として子どもの安全を守るため、集団下校などに取り組んでもらいたい。また、佐沼病院の産婦人科、小児科が縮小されて不安です。

A（市長） Ⅱ 現在市では、メールで不審者情報を提供し、情報の共有体制を強化しています。今後もより多くの方に登録してもらおう方や、安全対策などを教育委員会と連携し

て進めていきます。病院の問題は、市が医師の人数を減らしたわけではなく、派遣してもらっていた大学側の事情によるものです。市では、昨年から市内の医療体制をどのように進めていくかなどを、各種委員会などで検討しています。また、医師の勤務環境も問題となっています。佐沼病院へ時間外診療に来る人は、年間1万人を超え、1日当たりにする30人以上になります。大体の方が緊急性のある病状ではありませんし、仕事帰りなどの時間外に薬をもらいにくる人がいるなど、医療を受ける側の意識も変えるようにしていかないと、医師の確保は難しくなります。

第5回移動市長室

■とき 7月12日（水）

■ところ 豊里総合支所

■参加者

- ①とよさとマイ・タウン・クラブ 5人
- ②豊里町ボランティア友の会 3人
- ③豊里町ゲートボール協会

6人
④ 豊里町手をつなぐ育成会
3人

Q(市民) 総合型地域スポーツクラブは、市内全域に設置するのか。設置する場合は、1団体当たりの補助金はいくらになるか。

A(市長) 総合型地域スポーツクラブの運営費補助は、サッカーくじが財源の一部となっていて。従って、サッカーくじの今後を見ながらとなりますが、健康づくりの観点から重要な事業と位置付けています。補助金については、市全体の予算が縮小している中、増額は難しい状況です。

Q(市民) 豊里小中一貫教育が始まったが、新校舎が完成した後の豊里小学校施設はどうなるのか。

A(市長) まだまだ立派な建物ですが、再利用する場合は施設改修が必要になります。今後新しい事業をする際、新たな施設を建設すると膨大な経費が掛かるので、現在ある施設を有効に活用する形で考えています。利用計画については、現在検討中です。

第6回移動市長室

とき 7月26日(水)

■ところ 中田総合支所

■参加者

① 迫たばこ販売協同組合中心女性部 4人

② 中田町農産加工クラブ連絡協議会 4人

③ なかだ農産物直売所管理運営組合 4人

Q(市民) 最近、たばこを吸う人が悪者扱いを受けているように思う。おかしいのではないか。

A(市長) 喫煙者が悪者扱いされるといことは、吸う人のマナーの問題もあると思います。周りの人に気を遣った吸い方やポイ捨てをしないなど、エチケットを守ってもらいたい。マナーアップの活動が本当に喫煙者に届いているかという点、残念ですがそうとは言えない現状です。たばこ税は市の大切な財源ですので、健康に留意しながら正しいルールで吸っていただきたい。

Q(市民) 中田町に農産物直売所ができて、今まで仙台や気仙沼市場へ出荷していた野菜が直接販売できるようになった。当初の計画では1日20万円の販売額だったが、現在は平均40万円程度の売り上げがある。品揃えが豊富なこと、価格が市価より安いこ

とが要因と考えている。

A(市長) 現状の値段は消費者にとつてはいいことだと思います。さらに販売額を増やすためには、ほかの直売所にはない品揃えをしたり、品質についてのPRをしたりするなど、工夫が必要ではないでしょうか。また、買いに来たていただいた方に、積極的に話しかけることもとてもいいことだと思います。商品の話や調理の仕方などを教えることで、再び消費者が買い求めに来ることもあるようです。

第7回移動市長室

とき 8月9日(水)

■ところ 東和総合支所

■参加者

① 若草山みどりの会 5人

② 東和中学校PTA 2人

③ 東和道の駅農林産物出荷組合 6人

Q(市民) みどりの会の活動は、高齢者や女性も含め、地域の人たちの協力で若草山公園の整備を行っています。ボランティアでできることはやっていきたいと思いますが、市の援助もお願いしたい。

A(市長) 人が集まってそこにぎわいがあるので、会の方皆さんには、人々が集う公園

や山野草が豊富にある場所の整備活動を苦勞して行っている活動については、しつかり援助をしていきたいと思っています。

Q(市民) 東和中生徒のほとんどが自転車通学です。米谷工高から米川方面には歩道がなく、冬は雪のため事故が多く大変危険です。横断歩道の整備と冬期間の早めの除雪をお願いしたい。また、嵯峨立などの遠距離通学者のために、歩道と横断歩道の設置もお願いしたい。

A(市長) 米谷・根廻地区の道路整備については議会でも度々取り上げられており、懸案事項となっています。県

には除草を1回から2回に増やすことをお願いしていますし、通学路の安全に対することも要望していきたいと思えます。また、農道の交差点は、一時停止がありますが、意外と事故が多くなっています。注意喚起のため、道路におうとつを付けるなど、環境を変



10月の参加団体を募集します

10月に開催する「どこでも市長室(移動市長室)」の参加団体を募集します。

【日程・場所】

- 10月10日(火) 迫総合支所
- 10月25日(水) 津山総合支所
- ※詳しい時間、場所は申し込みの際に確認してください。

【募集対象】 迫・津山地区で活動する団体またはサークル(先着順3~4団体)

【申込方法】 次の事項を明記し、総務部総務課広報係へ直接または郵便、電子メールのいずれかで申し込みください。

- ① 団体(サークル)名
- ② 代表者氏名
- ③ 住所
- ④ 電話番号
- ⑤ 活動内容
- ⑥ テーマ

【申し込み・問い合わせ】

〒987-0511
 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
 総務部総務課広報係
 ☎ 0220(22)2090 FAX 0220(22)9164
 E-mail koho@city.tome.miyagi.jp

登米の夏。



▲全37チームによるよさこいの総踊りはまさに圧巻。沿道から盛んな拍手が送られた「2006YOSAKOI&ねぶたinとよさと」（8/14・豊里）

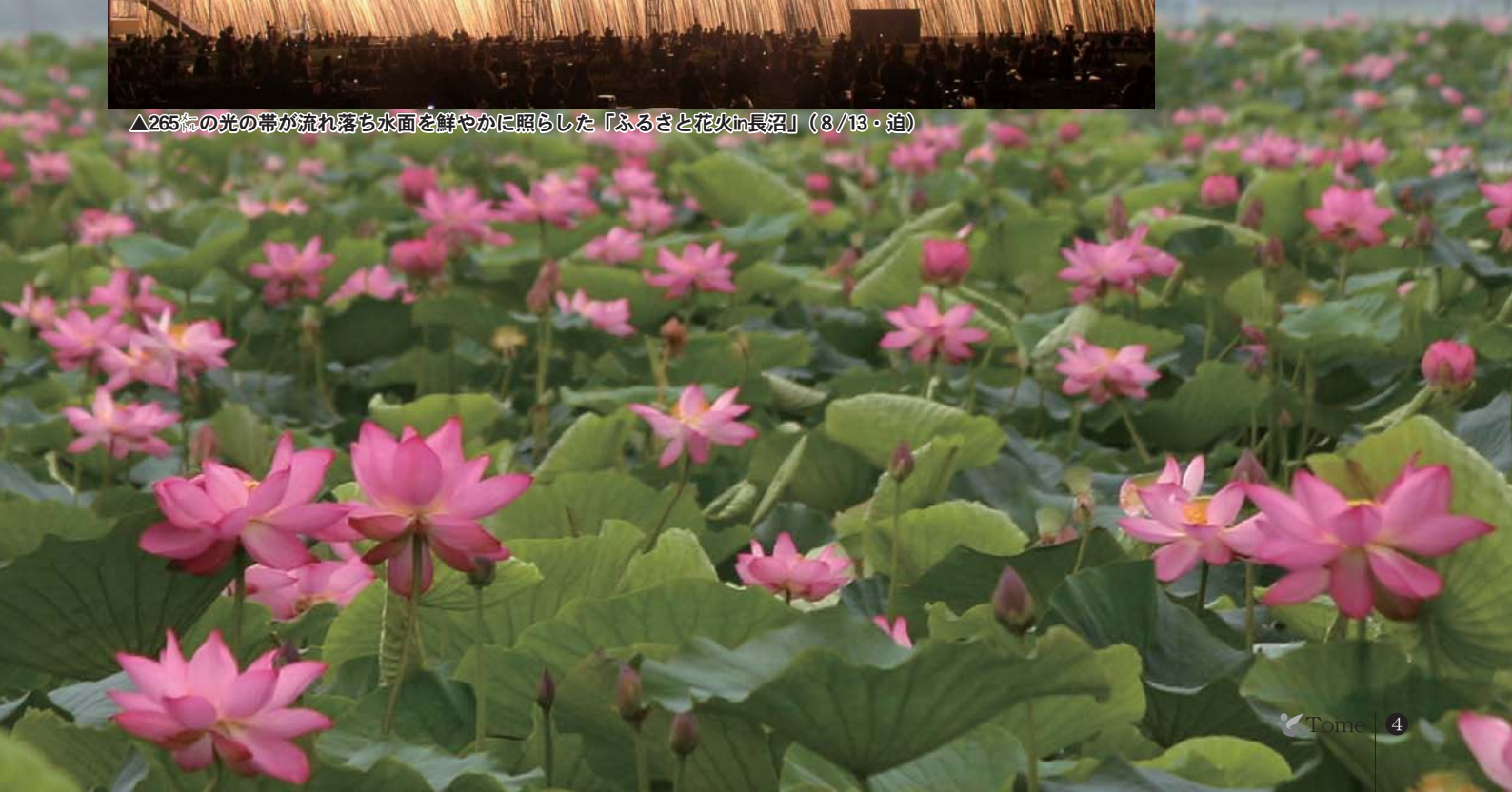


▲工夫を凝らした山車に観客の目がくぎ付けになった「みやぎ北上連邦サマーフェスティバル」（8/15、16・東和）

登米市となって2回目の夏。地域に古くから伝わる伝統の祭り、市民の思いが込められた熱い祭り、市民が創意工夫した温かい祭り、今年もたくさん夏の祭りが催されました。これらの祭りは今後も、受け継がれ、そして守られ、多くの人々を魅了していくことでしょう。



▲265本の光の帯が流れ落ち水面を鮮やかに照らした「ふるさと花火in長沼」（8/13・迫）





▲市街地の夜空に大輪の華を咲かせ2日間の祭りをしめた花火大会「佐沼夏祭り」(7/22、23・迫)



▲迫力ある山車、練り歩くみこしで多くの観衆を沸かせた「佐沼夏祭り」(7/22、23・迫)



▲牛の丸焼きに長蛇の列ができるなど、多くの人々が登米産の仙台牛に舌鼓を打った「2006もっこり牛まつり」(8/14・南方)

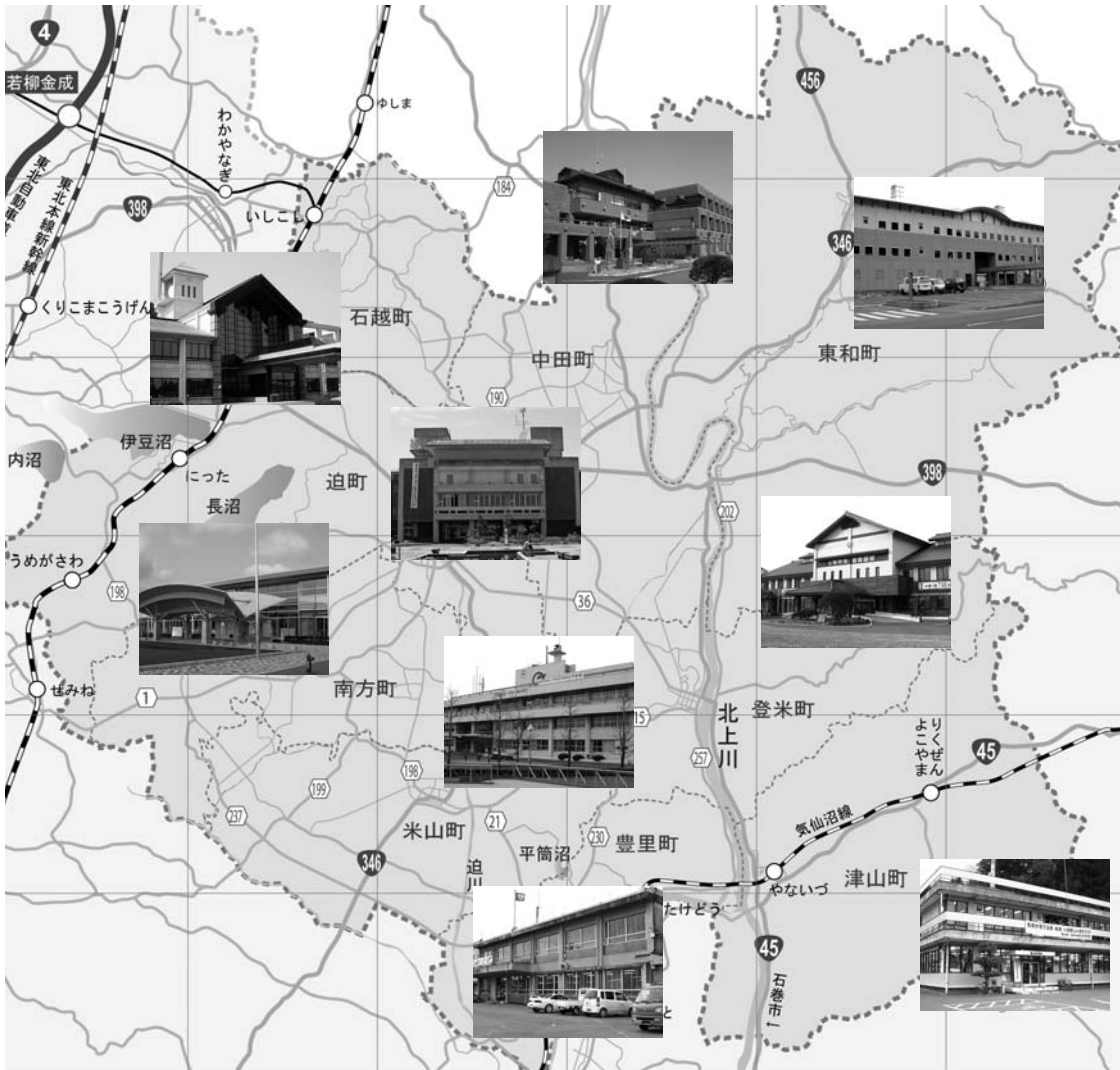


▲アニメヒーローショーでは多くの親子から笑顔がこぼれた「とよま明治村夏まつり」(8/5・登米)



機構改革

総合支所組織を見直し 市民サービスの向上へ



市民サービスを的確に、そして遅滞なく提供することが可能となる支所を目指すため、9月1日付けで総合支所の機構を見直しました。

総合支所は、地域の総合的窓口や相談業務などを担当する重要な役割を担っている組織です。

今回の機構改革は、限られた職員で効果的・効率的な運営を目指し、現在の「3課7係」体制を「2課4係」とし、弾力的な職員配置や事務配分ができるようにしました。

また、総合支所などの窓口サービスを拡充し、

- ① 昼休み時間帯（正午～午後1時）における職員の重点配置（9月から実施）
- ② 窓口の開庁時間を延長する曜日の設定（10月から試行）
- ③ 年末や年度末などの週休日における窓口の開庁（年末から試行）

を行います。

組織の見直し

組織の見直しは次のとおりです（次頁【図1】）。

- **地域生活課**（旧総務課、市民福祉課の一部、産業建設課）
- ① **地域係**

旧総務課総務係と地域振興係の仕事は、基本的に現行どおりとし、これに加え旧市民福祉課市民係の仕事のうち、環境衛生、交通防犯、市税などに関する事務も担当します。また、消防防災関係事務については、総合支所の役割を拡充します。

- ② **産業建設係**

旧産業建設課産業係と建設係の仕事は、現行どおりとします。

- **市民福祉課**（旧市民福祉課（一部を除く））
- ① **市民福祉係**

旧市民福祉課福祉係の仕事は、現行どおりとし、これに

【図1】組織見直しによる総合支所各課各係ごとの仕事内容

課	係	主な仕事内容
地域生活課	地域係	公有財産の管理など
		土地、建物の貸し付け
		支所庁舎の維持管理
		消防、地域防災
		選挙事務
		支所の庶務
		地域審議会
		地域づくり、地域活性化
		地域イベントの実施
		国内交流・地域出身者交流
産業建設係	産業建設係	環境保全、公害対策、ごみ、衛生組合など
		交通安全、防犯、暴力団追放
		市民税、固定資産税、軽自動車税など
		地域農政、林業振興、地域商工業
		道路、河川の維持管理に係る現地確認・指示
		道路占用・公共物使用管理
		道水路の境界確認
		市営住宅の維持管理
		国民年金、老齢福祉年金など
		戸籍、住民基本台帳、印鑑登録
市民福祉課	市民福祉係	国保資格、療養費等給付、医療費助成など
		介護保険
		民生・児童委員
		日赤、社会福祉団体、戦没者遺族など
		生活保護
		児童福祉、母子福祉、保育所
		身体障害者福祉、知的障害者福祉、精神障害者福祉
		障害者自立支援
		高齢者福祉
		健康づくり係
出張所	出張所	母子保健、精神保健、歯科保健
		結核予防、感染症予防、予防接種
		献血推進
出張所	出張所	介護予防
		住民異動、年金など 諸証明の発行

※仕事の内容は主なものを掲載しています。

窓口サービスの業務の拡充

総合支所などにおいて、住民票や各種諸証明などの交付

に加え旧市民係の仕事のうち、窓口業務として住民基本台帳、戸籍、国民年金、医療費などに関する事務を担当します。
②健康づくり係
旧市民福祉課保健係の仕事を現行どおり担当します。

に關し、窓口利用者の待ち時間を短縮するため、昼休み時間帯（正午～午後1時）の職員配置について、重点的な対応を今月から行います。
また、曜日を特定し、窓口の開庁時間を延長する日の設定を10月から試行します。
さらには、住民異動の届け出が集中する年末や年度末などの週休日の窓口開庁も試行するなど、窓口サービス業務

を拡充します。
組織の見直しによる職員の人事異動
今回の組織見直しによる職員人事異動が、9月1日付けで発令されました。
人事異動後における全職員の配属先は、広報とめ36号（市政だより）9月21日発行で担当部署の電話番号や配置図と併せて紹介する予定です。

愛称は「るるぱ」 南方住民情報センターの愛称が決定



布施市長から記念品を受け取る遠藤さん

南方住民情報センターの愛称を7月1日から25日まで公募したところ、市内外から42点の応募があり、「愛称募集選考委員会」で選考し、「るるぱ」に決定しました。採用されたのは迫桜高1年の遠藤隆博さん（迫町）の作品。住民情報センターの施設について、「見る」「知る」「調べる」「分かる」など、「る」が付く言葉が連想されるほか、「ぱっ」と情報が得られるというイメージが浮かんできます。表現的にもかわいらしい愛称なので、子どもから大人まで幅広く親しみを感じられる作品になっています。表彰式は8月24日、市役所迫庁舎で行われ、遠藤さんに2万円相当の記念品が布施市長から贈られました。

地産地消推進店

になってみませんか？

登米市地産地消推進本部では、市民皆さんが地元で生産された安全で新鮮な農産物を購入・消費する機会を増やし、地元農産物への愛着と「食」と「農」への理解を深めてもらうため、「登米市地産地消推進店」の制度を始めました。そこで、地産地消に協力してもらえらる市内の直売所や旅館、ホテル、飲食店、量販店、小売店、菓子製造業、その他加工食品を製造する業者などを対象に「登米市地産地消推進店」を募集します。

③ 認定の内容をホームページで紹介することや、報道機関などのメディアにより紹介し、また紹介されることを承諾する事業者であること。

■販売店（直売所、量販店、小売店など）

① 市内産農産物を年間通して常時販売していること。
② 生産した地域と生産者の氏名表示を行っていること。
③ 市内産農産物の売場を設け、その販売コーナーの表示を行っていること。

■旅館、ホテル、飲食店、菓子製造業、その他加工食品を製造する業者など

① 料理または弁当を販売している場合には、年間通して使用している市内産農産物があること。
② 農産物を販売している場合には、市内産農産物を年間通して販売し、その販売コーナーの表示を行っていること。
③ 農産物を加工し販売している

る場合には、製造する加工食品の主たる材料に市内産農産物を使用しており、加工食品にはその旨が表示されていること。

申請方法

産業経済部農産園芸課（中田庁舎2階）にある所定の申請書に必要事項を記入の上、直接または郵送で同課へ申請してください。

※市のホームページからも申請書をダウンロードできます。

推進店の特典

認定証、認定ステッカー、のぼり旗を交付するとともに、市のホームページで店の紹介と併せ、認定の内容を公開します。

認定期間

推進店の認定期間は、認定日から2年間です。

問い合わせ

登米市産業経済部 農産園芸課 園芸振興係
（登米市地産地消推進本部事務局）
〒987-0602

登米市中田町上沼字西桜場18番地

☎0220（34）2713

申請者の要件

① 市内で営業し、市内産農産物を販売または使用した商品を提供する事業者であること。
② 地産地消の趣旨に賛同する事業者であること。

認定基準

■共通事項

① 店内・施設内の表示やメニューなどで、地産地消と市内産農産物のPRを行うと認められる事業者であること。
② 市内産農産物の販売または使用などを、今後も増やしていくという意欲があること。



登米市「地産地消マーク」を募集します。



地産地消とは、地域生産・地域消費を略した言葉で、「地域で生産されたものを地域で消費すること」を意味します。この地産地消は、地場農産物の消費拡大のほか、「健全な食生活の実現」、「地域の環境保全」、「伝統的な食文化の継承」、「子どもたちへの食の教育」、「農業所得の向上」、「地域活性化」など、さまざまな効果があります。

募集目的

市では、消費者や生産者、飲食店、量販店、農産加工関係者など、お互いの顔が見える関係を築き、新鮮で安全・安心な地場農産物の活用を進めるため、地産地消のシンボルとなるマークを募集します。

募集するマーク

- 「登米市」は米、野菜、畜産、花、果樹などの宝庫であることや、消費者、生産者、飲食店、量販店、加工関係者などが一体となって地産地消を進めていくイメージにふさわしいマークであること。
- 色数は自由とする。グラデーション（ぼかし・濃淡）は不可。
- 単色で表現してもイメージや安定感が損なわれないものであること。
- ほかの地方公共団体などで定めるマークや、商標などと類似しないデザインであること。
- 自作の未発表作品であること。

応募資格

- 宮城県内に住所を有し、現に居住している人。
- 選定に当たる関係者は除く。

応募方法

- 1人何点でも応募可能。
- 専用応募用紙または縦横15cmの枠を書いたA4白色用紙（天地を明示）を縦長で使用し、用紙1枚につき1作品とする。
- ※応募用紙は、各総合支所窓口、各公民館、市内JA金融窓口、県内各合同庁舎、県庁に備えています。
- ※市のホームページからも応募用紙をダウンロードできます。
- デザインのほか、「デザインの趣旨」、「郵便番号」、「住所」、「氏名（ふりがな）」、「年齢」、「性別」、「電話番号」を用紙に記載すること。
- 封書による郵送か、直接持参する場合は産業経済部農産園芸課（中田庁舎内）または各総合支所地域生活課産業建設係へ提出すること。
- ※デザインの趣旨を尊重するため、電子メール、ファクシミリによる応募は受け付けません。

応募期間

平成18年9月1日（金）～9月29日（金）

選考方法

応募された作品の中から候補4点を選考し、その中から採用作品1点を決定します。

賞品

最優秀賞（採用作品）1点 地域特産品3万円相当
 優秀賞（候補作品）1点 地域特産品1万円相当
 佳作（候補作品）2点 地域特産品5千円相当

その他

- 応募作品は返却しません。
- 採用された作品を使用する際、必要に応じて採用された作品の趣旨を著しく損なわない範囲で、修正する場合があります。
- 採用作品に関する一切の権利は、登米市に帰属します。

応募先
お問い合わせ

登米市産業経済部 農産園芸課 園芸振興係
 〒987-0602 登米市中田町上沼字西桜場18番地
 ☎0220(34)2713 <http://www.city.tome.miyagi.jp/>

宮城ヘルシー2006 ふるさとスポーツ祭 登米管内大会



宮城ヘルシー2006ふるさとスポーツ祭登米管内大会(同実行委員会主催)が8月20日、中田総合運動公園を主会場に開催されました。大会は、地域スポーツの振興などを目的に平成元年から開催され、今回で18回目。ソフトボールやバレーボールなど、5種目の競技が行われました。各地区の大会を勝ち上がってきたチーム同士の戦いとなっており、どの会場でも熱戦が繰り広げられ、応援に駆け付けた人々から大きな声援が



送られていました。また、競技を通じて、各地区の住民が交流を深められた大会となりました。

大会結果

【ソフトボール】

優勝||永田(迫)
準優勝||新町我津郷スポーツ
行政区(登米)

第3位||十文字(中田)

第3位||大袋(南方)

【バレーボール(ビニール)】

優勝||錦東(迫)
準優勝||冠木(中田)

第3位||米谷第2区(東和)
第3位||荅下(南方)

【バレーボール(ゴム)】

優勝||石越
準優勝||新町(迫)

第3位||津山ママさんバレー
ボール(津山)

第3位||鍋波(豊里)

【ターゲットバードゴルフ】

優勝||巻(中田)
準優勝||岡谷地行政区(登米)

第3位||グリーンバード(迫)

【グラウンドゴルフ】

優勝||錦織第1区(東和)
準優勝||米谷第3区(東和)
第3位||鉄砲丁(迫)



水辺体験でふるさとを学ぶ

平筒沼で水環境フォーラム

今年で8回目となる「水環境フォーラム（水環境フォーラム実行委員会主催）」が7月27日、平筒沼「YOUYOUU館（米山）」と「農村文化自然学習館（豊里）」で開催されました。

平筒沼の自然や歴史を通じ

て、環境保全の大切さを学ぶことを目的に開催。米山、豊里町内の小学校から、4〜6年生約60人が参加しました。

開校式では、布施市長が「平筒沼は豊かな自然が残っていて、たくさんの植物や昆虫が生息しています。体験を通じて自然の大切さを学んでください」とあいさつ。



いろいろな種類のトンボを捕まえようとする子どもたち

子どもたちは、指導員からトンボの捕まえ方や見分け方、沼に生息する魚の種類などを説明してもらいました。その後、6班に分かれて沼に生息する生き物を調査。虫取り網でトンボやメダカ、コイなどの稚魚を捕まえ、



平筒沼に生息するトンボや魚の種類を学習しました

種類を確認していました。また、ペットボトルで採取した沼の水の水質調査や、昔の農業がどのように営まれていたかなどを学習しました。活動に参加した荒川翔君（中津山小4年）は「家の近くに比べ、平筒沼にはたくさんの種類のトンボがいてびっくりしました」。倉田麗奈さん（豊里小中6年）は「平筒沼の周辺には木や草花が多く、沼の水がきれいでした。この沼を大切にしていきたい」と話していました。

大規模災害へ備えを万全に

ヨークベニマルと応援協定締結



協定書にサインする増子店長（左）と布施市長

災害時に応急生活物資を供給することについての応援協定締結式が8月2日、市役所迫庁舎で行われました。協定を締結したのは（株）ヨークベニマル佐沼店。地震や風水害、林野火災などで大規模な災害が発生、または発生の恐れがある場合、飲料水や食料など生活物資の供給協

力を要請できる内容です。布施市長は「災害はいつ起こるか分からないので、官民一体となって市の安全を守っていきたい」とあいさつ。増子豊佐沼店店長は「地域の皆さんが安心して生活できるように、今後も市民皆さんのためにさまざまな活動をしていきたい」と話していました。

登米市の応援協定締結事業所

締結内容	事業所名
応援体制（被害拡大防止・応急復旧）	登米市地域災害対策協議会
	宮城県北生コン協同組合
	登米市管工事業協同組合（日本水道協会宮城県支部）（宮城県管工事業協同組合連合会）
応急生活物資の供給（食品・生活用品など）	みやぎ生活協同組合
	株式会社ウジエスーパー
	イオン株式会社 ジャスコ南方店 エスピー食品株式会社 宮城工場 株式会社ヨークベニマル
緊急物資の輸送（防災資機材を含む）	宮城県トラック協会 登米・本吉支部
避難施設利用（施設を避難所に）	イオン株式会社 ジャスコ南方店
資機材などの物資の供給（防災資機材など）	株式会社タカカツ

環境保全に筒菜が一役

長沼「水環境フェア」「はすまつり」

長沼・水環境フェア（長沼野菜いかだの会主催）が8月5、6日の両日、長沼親水公園で開催され、約600人が来園しました。

長沼や長沼川の水質浄化活動の啓蒙と、特産品の筒菜（空芯菜）を紹介するために平成13年から

実施。今年は共催団体が5団体から10団体に増え、環境保全をより進めるため、名称もこれまでの「空芯菜フェア」から変更となりました。

会場には、水辺環境保全活動として、授業で長沼の水質浄化に取り組んでいる北方小



水を濁らす原因の窒素やリンを吸収する「筒菜（空芯菜）」に触れる来園者

児童の活動状況を、写真やパネルで紹介する展示コーナーが設けられました。特売所では、茶わん蒸しや天ぷらなど、20種類以上の料理ができる筒菜が一番人気。カボチャやニンニク、トマトなどの新鮮野菜も多くの人たちが買い求めています。また、試食



家族連れでにぎわった「はすまつり」の遊覧船

コーナーでは、郷土料理のはつと汁や、牛乳をベースに筒菜、バナナ、はちみつを混ぜ合わせた特性ジュースなどが無料で振る舞われました。特にはつと汁は、準備した500食すべてが瞬く間に無くなるほどの好評ぶりでした。会場となった公園内では、沼一面が桃色の花で埋め尽くされた「長沼はすまつり」も開催中で、家族連れなどの観光客が遊覧船に乗ってまつりを楽しむなど、大いににぎわった2日間となりました。

12年連続優勝の大快挙

交通安全子ども自転車宮城県大会



市役所を訪れ布施市長を表敬した選手たち

自転車の運転技術や知識を競う「第40回交通安全子ども自転車宮城県大会（県交通安全協会主催）」が7月1日、宮城広瀬総合運動場で行われました。市内からは、地区大会を勝



安全・技術走行では日ごろの練習成果を発揮しました

ち抜いた北方小A、Bチームと米谷小チームが出場。学科テストや安全・技術走行テストに挑み、北方小A、Bチームがそれぞれ優勝、準優勝に輝き、12年連続で全国大会の切符を手に入れました。

25日には、選手と関係者ら15人が市役所迫庁舎を訪れ、布施市長に優勝を報告。主将の佐々木航君が「日本一を目指して頑張りたい」と決意を述べました。

なお、8月1、2日の両日、東京で行われた全国大会では、健闘しましたが惜しくも入賞を逃しました。

【全国大会出場選手】

後藤成之君、三浦豊和君、山田拓哉君、佐々木航君（以上6年）

木の温もりや古里を表現

もくもく親子工作コンクール市ふるさと絵画展



親子工作コンクール大賞作品の「虫の小物入れと本だな」

もくもく親子工作教室が7月23日から8月6日までの土曜と日曜日に、津山町もくもくランドで開催され、市内外から多くの親子連れが参加しました。

矢羽模様の杉板や丸棒などを使って、親にノコギリやカナヅチの使い方を教えられながら、思い思いに工夫を凝らして制作。本棚や貯金箱など、木の温もりを感じさせる作品に仕上がりに、出来上がった77点の作品はコンクールに出品されました。

また、市内の風景や行事などの絵を描いてもらい「登米市」の魅力を再発見してもらおうと、第1回ふるさと絵画展が8月1日から15日まで同館で開催され、市内の小学校

から91点の作品が寄せられました。それぞれの入賞者は次のとおりです。

【親子工作コンクール】

- ▼もくもく大賞Ⅱ西條貴志さん・佳文君（津山町）▼もくもく賞Ⅱ鈴木恵子さん・秀樹君（中田町）▼技術賞Ⅱ櫻田忠則さん・幸さん（津山町）▼がんばったで賞Ⅱ加藤晴子さん・陽南乃さん（登米町）

【ふるさと絵画展】

- ▼もくもく大賞Ⅱ千葉香純さん（上沼小）▼金賞Ⅱ佐々木珠穂さん（横山小）▼銀賞Ⅱ菅原直輝君（横山小）▼銅賞Ⅱ菅原愛さん（新田一小）
- ※上位入賞者のみ掲載

市スポーツ入賞情報（敬称略）

第90回日本陸上競技選手権大会

兼第15回アジア競技大会日本代表選手選考競技会

- 開催日 7月1日（土）
- 会場 神戸総合運動公園ユニバー記念競技場

【男子棒高跳び】

- 第2位 小野寺晃（米山）
- 記録5m20（佐沼P・V・C所属）
- （日本代表候補）

第33回東北総合体育大会ボート競技兼国民体育大会東北ブロック大会

- 開催日 7月21日（金）
- 会場 長沼ボート場

【少年女子舵手付きクオドルブル】

- 第3位 佐沼高
- 田代宣子（南方）
- 武田阿佑美（南方）
- 千葉理佳子（南方）
- 佐々木美穂（追）

市中学校駅伝競走大会交通規制のお知らせ

市中学校駅伝競走大会が9月12日、中田町を会場に開催されます。

レースの発着は「なかだアリーナ」で、地図に記した区間がコースとなるため、当日は交通規制が行われます。コース付近をお通りの際は、十分にご注意ください。また、大会当日は選手への声援をよろしくお願いいたします。



【大会日時】 9月12日（火）

- 午前9時～11時50分
 - 女子 9時30分スタート
 - 男子 10時40分スタート
- ※雨天決行。台風などの荒天時には順延となります。

【スタート・ゴール】

なかだアリーナ

【交通規制個所】

- 地図のとおり
- コース
- 迂回路

※午前9時から11時50分までは、コース内に車両は入れません。迂回路をお通りください。

【問い合わせ】

新田中学校
☎ 0220（28）2042



小学校最後の夏を満喫

中田で「八ん子かっぱ村」



室内ではゲームなどで交流しました

13回目となる交流合宿「八ん子かっぱ村」が8月4日から6日までの3日間、国立花山青少年自然の家で開催され、中田町内の小学6年生児童132人が参加しました。



班ごとに沢登りをする5小学校の子どもたち

2泊3日の合宿生活を通して、グループ活動や自然体験をすることで、中学校に入る前の仲間づくりが目的。「八ん子」とは、町内にある5小学校が統合前は8小学校であったため、「町内に8つある小学校の子どもたち」という意味で名付けられています。児童たちは、キャンプファイアーや沢登り、ゲームなど、普段学校ではできない体験学習を元気に取り組みました。参加した児童は「違う学校の友達がたくさんできていい思い出になった」と、小学校最後の夏休みの貴重な体験に満足していました。

みんなで登米っぺ交通事故!

登米で夏の交通事故防止運動

「三世代みんなで登米っぺ交通事故人垣作戦（登米地区交通安全協会女性部・登米警察署共催）」が8月10日、旧登米警察署跡地の交通公園前で実施されました。

登米・米谷工高の生徒、登米地区交通安全協会女性部・飲酒運転根絶推進協議会の会員ら約50人が参加。祖母、母、孫へ登米の交通安全の心を語り継ぐと、「みやぎの明治

村」の雰囲気醸し出す浴衣やもんぺなど明治時代の衣装で、「交通事故はトマツト」を願い、豊里産トマトとティッシュをドライバーに手渡し、安全運転を呼び掛けました。

参加した高校生は「飲酒運転やマナーが悪い運転は、自分だけではなくほかの人の命も危険にさらします。安全運転を心掛けてほしいです」と話していました。



新鮮なトマトをドライバーに手渡し安全運転を呼び掛ける参加者

大パノラマに思わず歓声

津山でもりもりサマーキャンプ



泉ヶ岳山頂の大パノラマに満足した様子で下山する子どもたち

「もりもりサマーキャンプ（教育委員会津山事務所・津山公民館、津山町子ども会育成会共催）」が8月2日から4日までの3日間、仙台市泉ヶ岳少年自然の家で行われました。町内の小学4〜6年生27人

が参加。野外炊飯では、カレーライス作りを火おこしから体験しました。

自分たちが作ったカレーライスの味は格別のように、瞬間に鍋は空になりました。

2日目は登山を実施。天候にも恵まれ、山頂（標高1172m）までのコースを周辺景色を楽しみながら歩き、頂上に到着すると、雄大な大パノラマに歓声が上がりました。参加した子どもたちは「普段できない自然体験をすることができて、とても楽しかった」など、自然の中での体験に満足した様子でした。

お盆休みにハッスルプレー

新田・北方地区で野球大会



帰省者も地元住民と交流しながら野球を楽しみました

新田・北方の両地区で、お盆に恒例となっている野球大会が今年も開催されました。第56回新田地区お盆野球大会（新田野球協会主催）は、13、14日、新田中学校・新田総合運動場を会場に13チーム

が参加。第30回北方地区親善野球大会（北方野球協会主催）は、14日、光ヶ丘球場・佐沼中学校を会場に11チームが参加して開催されました。両地区とも、選手は地区住民に限らず、帰省した地区出身者も参加でき、久しぶりの再会に懐かしみながらも、白熱したプレーを繰り広げられました。参加者は「大会は長年続いているお盆の恒例行事。メンバーを集めるのが大変だが、地区住民の交流のために、これからも続けていきたい」と話していました。

列車に揺られて冒険の旅

石越で「くりでん夏休み冒険列車」



車内ではみんなでゲームをして遊びました

来年3月に廃線となる「くりはら田園鉄道」に乗って、子どもたちに夏休みの思い出作りをしてもらおうと、「くりでん夏休み冒険列車（くりでん五郷活性化協議会主催）」



チャチャワールドで宝探しをする子どもたち

が8月9日に開催されました。登米・栗原の両市から約50人の小学生児童が参加。列車は、くりでん細倉マインパーク前駅から終点石越駅に向けて出発し、車内ではジュニアリーダーが中心となりゲームをして遊びました。石越駅に到着後、チャチャワールドいしこしに移動。園内では遊具で遊んだり、隠された宝を探す宝探しゲームをしたりして、楽しい時間を過ごしました。参加した児童は「また家族とくりでんに乗ったり、チャチャワールドで遊んだりした」と話していました。



町内会の山車が練り歩いた「みやぎ北上連邦サマーフェスティバル」

「みやぎ北上連邦サマーフェスティバル」が8月15日から2日間にわたり、米谷地区を会場に行われました。

15日の山車行列では、子どもたちに人気のアニメキャラクターなど、趣向を凝らした各町内会の山車8台が市街地を練り歩き、にぎやかな太鼓や笛の音で、沿道に詰めかけた見物客を楽しませました。「新小路子供会の山車で太

趣向を凝らした山車が勢ぞろい みやぎ北上連邦サマーフェスティバル

鼓をたたいた秋葉つぐみさんは、「クー（清涼飲料水のキャラクター）をイメージした山車を考えました」と話し、出来栄に満足していました。また、16日の夜にはメインイベント「米谷の花火大会」を北上川河川敷で開催。市内外から訪れた約1万人の観客は、夜空に広がる大輪の尺玉や、豪華スターマインに大きな歓声を上げていました。

自然を満喫し心と心の交流

米山で姉妹都市交流事業



平筒沼ではドラゴンボートに乗って楽しみました

市と姉妹都市の関係にある富山県入善町の小中学生ら18人が、8月7日から9日までの3日間、米山町を訪れ、町内の小中学校児童生徒と交流しました。



公園で流しそうめんをおいしそうに食べる子どもたち

昭和初期、入善町の人たちが短台地区に入植し、開墾したのがきっかけで平成15年から交流を開始。これまで、自然や歴史・文化、スポーツなどをテーマに交流活動を行ってきました。

交流団はバスで約8時間かけて米山町に到着。歓迎式では、入善町から特産のジャンボスイカが贈られました。その後、平筒沼ふれあい公園で、カヌーやドラゴンボートなどの水上スポーツを体験。沼周辺を探索するウォークラリーや流しそうめんなどで、登米市を満喫しながら交流しました。

食の自立を目指して真心弁当

豊里で配食サービス事業

独居・高齢者世帯の食の自立を目指して、市が社会福祉協議会に委託している「配食サービス事業」が、地区住民のボランティアにより豊里町内で毎週水曜日に行われています。

5グループある配食ボランティアが、交代制で豊里多目的研修センターの調理室で昼食の弁当を作成。宅配ボランティアが対象世帯へ届けています。



真心を込めて弁当を作っているボランティアの皆さん

タバコと健康どちらを取る？

南方で健康づくり講演会



タバコが人体に及ぼす害についての講演を真剣に聞く参加者

健康づくり講演会（南方町公衆衛生組合連合会主催）が8月2日、南方公民館で開催されました。生涯を通じた健康づくりと、潤いに満ちた快適な生活環境づくりを進めるため、今年度

から実施。各地区の保健活動推進員や地区住民ら約25人が参加しました。

講師は、米谷病院上沼診療所の佐々木直英先生。「タバコが体に及ぼす害」と題し、タバコが人体になぜ悪いといわれているのかや、タバコの影響でかかる病気の種類などについて講演しました。

愛煙家の参加者は「タバコは今までやめようと思ってもなかなかやめることができなかった。先生の話聞いて体に悪いこともあると認識したので、やめるように努力したい」と話していました。



昔懐かしい紙芝居に魅了

市歴史博物館で収蔵している街頭紙芝居の上演が8月6日、同館で催され、約20人が参加しました。語り手は博物館ボランティアの井崎米子さん（米山）、大畑樹里さん、富士原幸恵さん（以上迫）と館員の4人。昭和30年代の「とんち三休さん」などの紙芝居やクイズが行われ、参加者は水あめを食べながら楽しんでいました。

交流事業で日本の文化を学ぶ

姉妹都市のアメリカテキサス州サウスレイク市から、7月20日から25日までの6日間、高校生14人と随行者が市を訪れました。訪問団は滞在中、ホームステイや剣道、書道などを体験し、日本の歴史や文化を学びました。最終日には中田町農村環境改善センターで歓迎夕食会が開かれ、佐沼鹿踊りなどで交流を深めました。



初体験の農作業などに大満足

神奈川大付属中の2、3年生169人が、7月30日から8月1日までの3日間、ファームステイをするために登米市を訪れました。受け入れは市内の44農家。子どもたちは、各農家で家畜の世話や野菜の収穫など、農作業を体験しながら交流を深めました。ザリガニ釣りやクワガタ採りなども行い、登米市の自然を満喫しました。

アンパンマンがやってきた

石ノ森章太郎ふるさと記念館特別企画展「やなせたかしとアンパンマン展Ⅱ」が7月から同館で開催されています。アンパンマンの絵本・カレンダー原画や、タペストリー、ぬいぐるみなどが展示され、夏休み期間中や週末は多くの家族連れでにぎわいを見せました。企画展は10月9日まで開催していますので、ぜひご覧ください。





市民の広場

ぼくとわたしの夢 No.17

雑誌や新聞などの編集者に

美術部で部長を務めていた理奈さん。今は受験勉強のため、部活動から離れています。が、小さいころから絵に興味があり、部活動ではたくさん絵やポスター、水彩画などを製作しました。

子どもと接することも大好きで、1年生のときからジュニアリーダーに所属。今年の夏は、市と姉妹都市である富

山県入善町の小学生と、米山町内の小学生による2泊3日の交流活動にも参加し、リーダー役として活躍しました。

習字や作文など、さまざまな分野にも挑戦し努力する理奈さんは、「将来は雑誌や新聞などの編集の仕事に就きたい。そのためには努力は惜しみません」と笑顔で話してくれました。



澤内 理奈さん (米山中3年)
(米山町中新田・洋さん方)

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。広報係まで情報をお寄せください。

■総務部総務課広報係
 ☎9877・0511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
 ☎0220(22)2090 FAX0220(22)9164
 Eメール koho@city.tomeriyagi.jp

文芸

作品募集!

■俳句と短歌・川柳の隔月掲載。締め切りは毎月10日。住所、氏名、電話番号を記入してご応募ください。

■応募者多数の場合は抽選で掲載します。

■来月10月号は短歌を募集します。

俳句

梅漬けに初挑戦や亡母の樽

見舞客笑いを置いて梅雨晴れ間

郭公の声に全山華やげる

絵心のうすれし日々や柿若葉

晩学の校正朱がき夏座敷

盆棚を小さく祭り老いにけり

真夏日の夜空に光る天の川

滴りの弓弭の泉大河なす

一山を絞りし如く滴れり

滴るる慈悲の涙か石仏

百合匂ふ足の痛みを忘れさせ

川柳

是非書いて読んでハッピーそんな記事

甲子園猛暑熱波に闘志見る

菊地典子(中田)

二階堂良亮(中田)

岩渕末子(中田)

佐藤やす子(中田)

二木ゆきこ(東和)

小平華子(東和)

亀掛川洋子(東和)

大友ふき江(津山)

西條邦泰(津山)

池田榮子(津山)

佐々木ひろ子(東和)

佐々木美恵子(米山)

大立目すゑじ(米山)

高橋 昂ちゃん

(津山町元町第一区)
 平成16年4月24日生まれ
 (2歳)
 渉さんの長女



体を動かすことが好きな昂ちゃん。かけっこで早く走ったり、三輪車をスイスイこいだりできます。牛乳が大好きで、毎日必ず飲んでいきます。ママの食器洗いを手伝うやさしい昂ちゃんです。

太布 善康くん

(中田町加賀野一区)
 平成16年8月26日生まれ
 (2歳)
 靖彦さんの長男



善康くんはミニカーが大好きで、特に救急車や消防車、パトカーがお気に入りです。サイレンが聞こえてくると、すぐに気付いて「ピーポーピーポー」と家族に知らせてくれます。納豆が好物です。

■大人向け



「ブラッドタイプ」
松岡圭祐／著

日本にのみ広がる迷信（血液型性格論）。なぜ人は信じるのか。



「あした笑顔になあれ」
水谷 修／著

子どもは変わります。変えられます。大人たちの少しの優しさで。



「残したいね日本の風景 東北五十色」
藤岡和賀夫

近年、ものすごい勢いで消えつつある懐かしい郷里の風景が満載。

■子ども向け



「そらまめくんのぼくのいちにち」
なかやみわ／著

朝です。目が覚めたそらまめくんは、今日は何をして遊ぶのかな？



「紫ババアレストラン」
たかいよしかず／絵

学校のトイレには紫ババアが出るよ！色にまつわる怖い話です。



「サッカーの大常識」
田嶋幸三／監修

世界中の強豪が集まるW杯。サッカーの歴史や魅力がいっぱい。

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

わげすたづ わげすたづ わげすたづ わげすたづ

まちの若い衆

No.17



山内 重希さん (20歳)

やまうち しげき
東和町米谷第1区・てんびん座

優秀な営業マン目指し切磋琢磨
市民皆さんから親しまれる店に

▼身長と血液型 170センチ
でA B型です。
▼現在は スーパーコムネット
ト佐沼店に勤務して2年目
になります。携帯電話の販売・
営業をしています。
▼自分の性格 友達からはお
となしい性格と言われます。

人見知りをする性格でしたが、
営業の仕事をしてからそう
もなくなりました。
▼休日は 仕事の関係で休
みはほとんど平日。休みが合
えば友達と飲みに行っています。
でもアルコールはあまり強い
ほうではありません。
▼趣味は 本を読むこと。今
は営業に関する本を読んで勉
強しています。
▼理想の女性像 おとなしく
て、誰にでもやさしくでき
る女性。
▼結婚は 今のところは考
えていません。できれば26歳
まではしたいです。
▼最後にひとこと 市内には
たくさん携帯販売店が
ありますが、市民皆さんから
親しまれる店になれるよう、
頑張りたいです。

わが家のアイドル



高橋 幸太くん
(石越駅前)
平成15年5月27日生まれ
(3歳)
和也さんの長男

幸太くんの好物はギョウザと焼肉。特に焼肉のときはうれしくて大はしゃぎします。機関車がお気に入り、プラレールで遊んだり、休日に家族で実物の機関車を見に出掛けたりしています。



石川 曜ちゃん
(迫町仮屋)
平成16年11月12日生まれ
(1歳)
近由さんの長女

ミッフィーのぬいぐるみがお気に入りの曜ちゃん。ままごとや着せ替えごっこをして遊んでいます。曜ちゃんはニンジンが好物で、ママが作ったニンジン料理を喜んでたくさん食べます。

健康 & 福祉

9月の保健カレンダー

※時間は受付時間

迫 迫保健センター ☎0220 (22) 5554		登米 登米総合支所市民福祉課 ☎0220 (52) 5054		東和 東和総合支所市民福祉課 ☎0220 (53) 4112	
5(火)まで	乳がん検診、骨粗しょう症検診	4(月)	健康(栄養)相談 8:30~11:30	6(水)	離乳食教室 (6~8カ月児) 10:00~10:15
7(木)	総合検診(基本健診、結核・肺がん、胃がん、前立腺がん、大腸がん検診)	6(水)	わいわい広場 10:00~11:30	11(月)	なんでも健康相談 9:00~11:00
10/6(金)	子育て開放日・栄養相談日	20(水)	わいわい広場 10:00~11:30	26(火)	こころの相談(要予約) 13:30~15:30
11(月)	子育て開放日・栄養相談日 9:30~12:00				
22(金)	こころの相談(要予約) 13:30~15:30				
中田 中田総合支所市民福祉課 ☎0220 (34) 2311		豊里 豊里総合支所市民福祉課 ☎0225 (76) 4113		米山 米山総合支所市民福祉課 ☎0220 (55) 2112	
20(水)	1歳6カ月児健診(H17年2月生まれ対象) 12:30~12:45	1(金)	こころの相談室 13:15~17:00	4(月)	健康相談 9:00~11:00
26(火)	こころの相談(要予約) 13:30~15:30	12(火)	子宮がん検診、骨粗しょう症検診	12(火)	2歳児歯科健診 12:45~13:00
28(木)	幼児歯科健診(H16年8月~9月生まれ対象) 13:00~13:10	14(木)	こころの相談(医師) 9:45~10:00		こころの相談(要予約) 9:30~15:00
		21(木)	離乳食相談 13:00~13:15	21(木)	乳児健診(4~5カ月児) ※健康カレンダーに載せた日程から変更になりました(28日~21日) 12:45~13:00
石越 石越総合支所市民福祉課 ☎0228 (34) 2112		南方 南方総合支所市民福祉課 ☎0220 (58) 2113		津山 津山総合支所市民福祉課 ☎0225 (61) 5011	
7(木)	こころの相談 10:00~15:30	8(金)	こころの相談(家族福祉) 要予約	8(金)	まめっこ広場 9:30~10:00
11(月)	総合相談 9:30~16:00	11(月)	健康相談 要予約	25(月)	健康相談(フィットネスクラブ) 9:30~16:00
12(火)	乳がん検診 8:00~8:30	14(木)	こころの相談(医師) 要予約		基本健診事後指導会 9:00~9:15
14(木)	乳がん検診 9:00~9:30	21(木)	乳児健診(4~5カ月児) ※健康カレンダーに載せた日程から変更になりました(28日~21日) 12:45~13:00	28(木)・29(金)	肝炎ウイルス検診 詳細はお問い合わせください
	10:00~10:30			28(木)	基本健診事後指導会 13:00~13:15
	12:00~12:30				

不明な点は、各総合支所市民福祉課健康づくり係までお問い合わせください

こちら地域医療連携室



病院のかかり方について

今回は、病院の外来受診の際、知ってほしいことをお話します。

患者さんの中には待ち時間が少ないとか、昼は仕事という理由から、夜間救急外来を気軽に受診する人がいます。その中には何日も前から症状があったという人もいます。夜間救急外来はその名のとおり、急病に対し軽症か重症かを見極め、軽症なら応急処置をして外来開始まで経過観察、重症なら入院とするのが基本です。普通、夜間の診療では詳しい検査をしたり、何日分もの薬を出したりはしません(通常は1日分の処方です)。重症でない限り、昼と同じ診療はできないことを知っててください。

また、前回お話した紹介状は、治療の責任を引き継ぐ証明書でもあります。ある病院の薬が効かないからと、紹介状なしに別の病院を受診する患者さんがいます。これは、経過が分からず検査の重複や同じ薬が出される可能性もあり、副作用が心配されます。薬が効くまでに少し時間が必要なこともあります。重病の際は、大きな病院に正しい形で引き継ぐために、まずかかりつけ医に相談し紹介状を書いてもらうことが大切です。

もう一つ、健康診断は病院の通常外来では全額自己負

担となることも覚えてください。病名がつかないと健康保険は使えません。従って、市が行う集団健診は毎年必ず受診しましょう。

市の医療従事者は多少無理をしても市民のために頑張る気持ちでおります。その気持ちを皆さんに伝えていく努力もしていきます。市民皆さんも上手に病院を利用して健康で安心な登米市を築いていきましょう。

地域医療連携室 室長 千葉正典(内科医師)

【問い合わせ】市立佐沼病院 地域医療連携室

☎ 0220 (22) 5511 内線215

FAX 0220 (20) 7122

◆◆◆◆◆医療福祉相談員の紹介◆◆◆◆◆



高橋 奨(たかはし すずむ)

好きな言葉は、「前へ」。最近「孫子の兵法」に興味があります。わたしたちは、患者さんの問題解決のお手伝いをするのが仕事です。何か心配事がありましたら、一度ご相談ください。



須藤 聡(すとう さとし)

今年の4月から、佐沼病院地域医療連携室に配属になりました新米相談員の須藤といいます。まだまだ分からないことだらけですが、患者さんのために一生懸命頑張らせていただきます。

生活体力を見直そう

いきいきと元気に自立して暮らすには、日常生活に必要な身体的な動作能力を保持すること、すなわち"生活体力"（自分の身の回りのことは自分でできる体力）を備えていることが重要です。

今回は、自分で簡単に体力診断ができるモーターフィットネス質問表を紹介し【表1】。この質問表は、14項目の質問で構成されています。質問には「はい」の数（得点）で評価します。皆さんは何点になりますか。14点が満点です。14点に近づけるよう、努力しましょう。

米山町の70歳から85歳の1,194人（男性471人、女性723人）を調べた結果、男性も女性も年を重ねるごとに低くなりました【図1】。また女性は男性よりも低いことから、特に生活体力が低下しやすいといえます。

このことから、米山町では、“いきいきリーダー”が各地区で「いきいき体操よねやま」の普及に努め、健康づくり運動に取り組みました。その結果、米山町全体のモーターフィットネス得点が1年後に上昇する傾向がみられました。日ごろの取り組みが生活体力の維持に効果があったといえるでしょう。

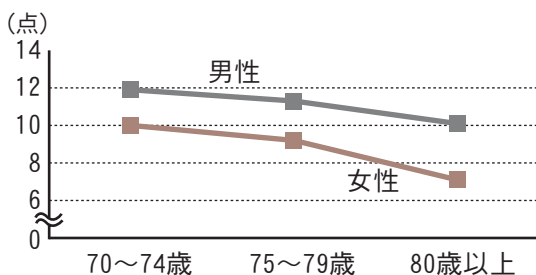
この生活体力を維持するためには、質問にあるような日常の動作がうまくできるかどうかを常に意識しながら、自分でできることは積極的にを行い、近所へはなるべく速足で移動するなど、日ごろから活動的な生活を心掛けることが大切です。

（東北文化学園大学講師 犬塚 剛）

【表1】 モーターフィットネス質問表

1	階段を上ったり、下りたりできる	1. はい 0. いいえ
2	階段を上るときに息切れしない	1. はい 0. いいえ
3	飛び上がることができる	1. はい 0. いいえ
4	走ることができる	1. はい 0. いいえ
5	歩いている他人を早足で追い越すことができる	1. はい 0. いいえ
6	30分以上歩き続けることができる	1. はい 0. いいえ
7	水がいっぱい入ったバケツを持ち運びできる	1. はい 0. いいえ
8	米の袋10kgを持ち上げることができる	1. はい 0. いいえ
9	倒れた自転車を起こすことができる	1. はい 0. いいえ
10	ジャムなどの広口ピンのふたを開けることができる	1. はい 0. いいえ
11	立った位置から膝を曲げずに手が床に届く	1. はい 0. いいえ
12	靴下、ズボン、スカートを立てたまま支えなしにはける	1. はい 0. いいえ
13	いすから立ち上がる時、手の支えなしで立ち上がれる	1. はい 0. いいえ
14	物につかまらないで、つま先立ちができる	1. はい 0. いいえ

【図1】「米山町のモーターフィットネス得点」



米山いきいきリーダー養成

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 地域保健係 ☎ 0220 (58) 2116

障害者就業相談のお知らせ

【相談日】 9月26日（火）

【場所・時間】 中田総合支所 午前10時～正午
 県登米保健福祉事務所 午後2時～4時

【申し込み】 予約制です。お住まいの総合支所市民福祉課
 市民福祉係へ申し込みください。

【問い合わせ】 福祉事務所社会福祉課 ☎ 0220 (58) 5551
 各総合支所市民福祉課 市民福祉係

母子健康手帳の交付・相談

毎週月曜日 8:30～11:30

原則として、住所地の総合支所市民福祉課健康づくり係で交付します。

上記以外においての際は、事前にご連絡ください。

9月の休日当番医

休日急患当番医 ☎ 0220 (22) 2084 (医師会)			
9/3(日)	よねやま病院	米山町	☎0220 (55) 2011
10(日)	二瓶内科胃腸科医院	迫町	☎0220 (22) 6508
17(日)	桜井医院	登米町	☎0220 (52) 3936
18(日)	佐藤内科医院	迫町	☎0220 (22) 2160
23(日)	おおともクリニック	津山町	☎0225 (68) 3210
24(日)	遊佐内科胃腸科医院	迫町	☎0220 (22) 2177
10/1(日)	豊里病院	豊里町	☎0225 (76) 2023
診療時間 9:00～17:00 休日・夜間診療案内 ☎ 0229 (24) 2267 (24時間)			

大切な“いのち”を守るため 献血にご協力ください



9/1(金)	米山農村環境改善センター	10:00～12:00	全血
		13:00～14:30	
13(水)	みやぎ生協加賀野店	15:30～17:00	全血
27(水)	登米総合体育館 豊里健康管理センター	10:00～12:30	全血
		14:30～16:30	

【問い合わせ】

市民生活部健康推進課 健康推進係

☎ 0220 (58) 2116

登米祝祭劇場 9月のイベント情報

登米祝祭劇場
☎ 0220 (22) 0111

◇加藤和子 絵画展

1日(金)～30日(土)

午前10時

【入場料】 無料

【問い合わせ】

登米祝祭劇場

☎ 0220 (22) 0111

◇えほん・おもちゃであそぼう!!

ふれあいひろば

6日(水) 午前10時

【入場料】 1家族300円

【問い合わせ】

NPO法人すくすく保育研究所

☎ 0220 (34) 7440

◇劇団「ドリーム☆キッズ」公演

「メロディー～青い鳥、飛んで行け～」

9日(土) 午後6時

10日(日) 午後1時

【入場料】 前売り 大人1,000円、

小・中・高校生500円

【問い合わせ】

登米祝祭劇場

☎ 0220 (22) 0111

◇社会福祉チャリティー倶楽部

16日(土) 午後6時

【入場料】 無料

【問い合わせ】

東日本歌謡愛好会

☎ 0224 (25) 2004

◇「宝くじ文化公演」

桂歌丸・三遊亭小遊三 二人会

20日(水) 午後6時30分

【チケット】 完売(当日券はあり
ません)

【問い合わせ】

登米祝祭劇場

☎ 0220 (22) 0111



佐々木啓悟くん
(中田町加賀野二区・和哉さん)



伊東龍伸くん
(中田町桑代・龍一さん)



8月11日の
3歳児健診(3歳
6カ月～7カ月児)で
むし歯がなかった子は、
市内3地区で
19人中10人でした



猪又愛生ちゃん
(中田町舟場・寿弘さん)



菅原萌ちゃん
(中田町本宮・喜久治さん)



佐藤大樹くん
(石越町第八区・吉広さん)



千葉沙耶ちゃん
(石越町第八区・秀憲さん)



鈴木七海ちゃん
(中田町境堀・健さん)



斑目瑠亜ちゃん
(東和町米谷第3区・博記さん)



渡邊慎太郎くん
(石越町第七区・康孝さん)



佐藤愛香ちゃん
(石越町新道・修一さん)

米山町 子宮がん検診実施のお知らせ

先に子宮がん検診(集団検診)を実施しましたが、受けられなかった人を対象に下記のとおり実施します。

【検診期間】 10月10日(火)～10月28日(土)

【実施場所】 市の指定医療機関

【対象者】 米山町在住の20歳以上の女性で、先に実施した子宮がん検診(集団検診)を申し込みし、受けられなかった人

【検診料金】 無料

【受診票の交付】 受診する人には、下記のとおり受診票を交付します。

◆交付期間 9月25日(月)～27日(水) 午前9時～正午

◆交付場所 米山総合支所市民福祉課 健康づくり係

【問い合わせ】 米山総合支所市民福祉課 健康づくり係 ☎ 0220 (55) 2112

食材まつり

迫地区認定農業者連絡会議では、農業者自ら生産した農作物を材料にした料理を、消費者の皆さんと食事をしながら意見交換する活動を行っています。

豊富なメニューを用意してお待ちしていますので、ぜひご来場ください。

【日時】 9月16日(土) 午前10時～

【場所】 ホテルニューグランヴィア

【内容】 ①バイキングでの食事(19種のメニュー) ※ひとめぼれ1kgのお土産付き②講演＝「今、消費者が求めるもの」、講師＝農業ジャーナリスト：榎田みどりさん③パネルディスカッション＝消費者、生産者、流通業者

【料金】 中学生以上2,000円

小学生1,000円

【チケット販売・問い合わせ】

迫総合支所地域生活課 地域係

☎ 0220 (22) 2237

劇団 ふるさときゃらばん ミュージカル「カントリー チャレンジャー」上演

豊かな郷土を未来に残していくために闘った人たちの物語、みちぶしんミュージカル「カントリーチャレンジャー」が上演されます。

【日時】 9月23日(祝)

午後6時開演(午後5時30分開場)

【場所】 登米祝祭劇場

【観劇対象者】 小学生以上(未就学児の入場は、ご遠慮ください)

【入場料】 ▶前売り：S席4,000円、一般3,000円、小・中・高校生2,000円 ▶当日：S席4,500円、一般3,500円、小・中・高校生2,500円

【チケット取り扱い・問い合わせ】

ふるさとキャラバンを楽しむ会(財)佐沼青年会議所事務局内

☎ 0220 (22) 7113

(ファクシミリ兼用)

※平日の午前10時～午後3時

飼い犬しつけ方教室

犬と楽しく暮らすための「しつけの方法」を、実演しながらわかりやすく、楽しく学べます。

【日時】 9月24日(日)

午後1時～4時

※午後0時30分から受付開始

【場所】 米山B&G海洋センター(体育館)

【講演】 「飼い犬しつけ方教室」

講師＝阿部容子さん(日本動物病院福祉協会公認しつけインストラクター)

【参加料】 無料

【注意】 当日、犬を連れての参加はできません。

【申込方法】 電話で申し込みください。

【申込期限】 9月14日(木)

【申し込み・問い合わせ】

県登米保健所 食品薬事班

☎ 0220 (22) 6120



県就学啓発推進会議

障害のある子どもへの特別支援教育に対する理解と認識を深めてもらうとともに、障害児の社会参加と自立の促進、就学啓発を目的に、就学啓発推進会議を開催します。

【日時】 9月28日(木)

午前9時30分～午後0時30分

【場所】 県立迫養護学校体育館

【対象】 障害児の保護者、地域関係者など

【内容】 ①迫養護学校児童生徒の作品・写真の展示②学校参観③講演＝「今後の特別支援教育の方向性(予定)」、講師＝県教育庁障害児教育室室長補佐：榎村恵二さん④シンポジウム＝子どもたちのよりよい生活と自立を考える

【問い合わせ】 県立迫養護学校

☎ 0220 (22) 9484

自衛官などを募集します

平成19年3月、4月入隊の自衛官などを募集します。

【種目】 一般曹候補学生、曹候補士、2等陸・海・空士、航空学生

【応募締切】 9月8日(金)

【資格、試験日時など】

種目によって異なりますので、お問い合わせください。

【問い合わせ】

自衛隊宮城地方協力本部

登米地域事務所

☎ 0220 (34) 2244

陸上自衛隊東北方面隊 創隊46周年記念式典

戦車の体験試乗などもありますので、皆さんぜひお越しください。

【日時】 10月1日(日) 午前8時～

【場所】 陸上自衛隊霞目駐屯地

(仙台市若林区霞目1-1-1)

【内容】 観閲式、空挺降下、訓練展示、装備品展示、体験試乗(戦車、高機動車)、ヘリコプター体験搭乗抽選会(搭乗日21日)など

【問い合わせ】

自衛隊宮城地方協力本部

登米地域事務所

☎ 0220 (34) 2244

パソコン相談室

◆無料相談会

パソコンで困っている人のため、無料相談会を開催します。

パソコン持ち込み可能な人は、持参してください。

【日時】 9月24日(日)

午前10時～正午

【場所】 米谷公民館 研修室

【申込期限】 9月21日(木)

【申し込み・問い合わせ】

NPO法人パソコン・ネット・みやぎ

☎ 0220 (21) 5262

9月1日から子育て用品 支給対象用品を拡大

市では、子育て家庭における経済的負担を軽減するため、乳児を抱える家族に対し、子育て用品支給券(対象児1人当たり月額3,000円)を交付しています。その子育て用品の対象を拡大し、9月1日から次の用品も利用可能となりましたので、活用してください。

【従来の用品】

- 紙おむつ ●パンツ型紙おむつ
- 清拭剤 ●粉ミルク

【追加用品】

- 布おむつ
- ベビーフード
- ベビーローション
- ベビーパウダー
- ベビेशャンプー

- ベビーせつけん
- ベビー用洗剤

【問い合わせ】

福祉事務所子育て支援室
☎ 0220 (58) 5562

米山総合支所電話不通のお知らせ

支所電話交換機の修繕に伴い、9月9日(土)午前10時から10時30分の間、支所の電話が不通となります。

市民皆さんには大変ご不便をおかけしますが、上記の時間にご用の際は米山公民館に連絡願います。

【米山公民館】

☎ 0220 (55) 2426

【問い合わせ】

米山総合支所地域生活課 地域係
☎ 0220 (55) 2111

国民年金だより

国民年金には任意加入制度があります

日本に住む20歳以上60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、40年間保険料を納めることによって満額の老齢基礎年金を65歳から受給することができます。

しかし、過去に保険料を納めていなかった期間や免除された期間があるために、満額の老齢基礎年金(平成18年度:年額792,100円)を受けとることができない人や、年金を受けるための必要な期間(保険料を納めた期間と免除・猶予された期間を合計して原則25年以上)を満たしていない人、外国に住んでいる人などは申し出により任意加入することができます。

【任意加入することが可能な人】

- ・60歳以上65歳未満で満額に達していない、あるいは受給資格を満たしていない人(ただし昭和40年4月1日以前生まれの人は、70歳までの間受給資格を満たすまで加入できます)
- ・20歳以上65歳未満で外国に住む日本国籍をもつ人
- ・60歳未満で老齢(退職)年金を受給している人

【任意加入の手続き】

各総合支所市民福祉課市民福祉係で行ってください。

また、外国に住んでいる人の加入手続きは、日本での最終住所地の市区町村の国民年金担当窓口で行います。なお、外国に住んでいる人の加入手続きや保険料の納付については、親族などの協力者が本人に代わって行うこととなりますが、協力者がいない場合は、(社)日本国民年金協会(☎ 03 (3265) 2885)に委任して行うことができます。

【問い合わせ】

市民生活部市民課 市民係 ☎ 0220 (58) 2118

古川社会保険事務所 ☎ 0229 (23) 1200



高齢者・障害児(者)のための「電話一斉相談」

県社会福祉協議会では、専門家などによる電話一斉相談を行います。

相談は無料で、秘密は固く守られます。

【日程】 9月12日(火)～14日(木)の3日間

【時間】 午前10時～午後3時

※正午～午後1時を除く

【相談専用電話番号】

☎ 022 (224) 7830

【相談種別】

種別	相談の内容	相談員
法律	相続や財産、契約などの相談	弁護士
税金	所得税や相続税などの相談	税理士
介護	健康管理や介護の仕方などの相談	保健師
金銭管理	高齢者、障害児(者)のための金銭管理の不安などの相談	専門員
社会福祉施設経営	施設運営に関する相談	経営指導員
その他一般	日常生活のさまざまな悩みごと相談	相談員

【問い合わせ】

県社会福祉協議会総合相談課

☎ 022 (223) 1165

社会保険相談所開設

健康保険、国民年金など社会保険全般について相談に応じます。

【9月の開設日】 9月20日(水)

【時間】 午前9時10分～正午
午後1時～3時30分

【場所】 追公民館

【問い合わせ】

古川社会保険事務所
☎ 0229 (23) 1200

小作地の所有状況の縦覧について

農地法第84条の規定により、小作地の所有状況を次の期間、縦覧に供します。

【期間】

9月1日(金)～10月2日(月)

【時間】

午前8時30分～午後5時15分

【縦覧場所】

農業委員会事務局(市役所中田庁舎)
農業委員会各事務所(各総合支所)

【問い合わせ】

農業委員会農地管理課 農地係
☎ 0220 (34) 2317

秋の交通安全運動を実施します 9月21日～30日

「交通ルール
守るあなたが 守られる」

市民一人一人が重大事故に巻き込まれない「交通ルールを守れば安全が確保される交通環境づくり」を目指し、安全・安心な地域交通社会を築きましょう。

《運動の基本》

◇高齢者の交通事故防止

《運動の重点》

◇夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

◇後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

◇飲酒運転の根絶

■登米市交通安全宣言大会

運動期間中、登米市交通安全宣言大会を開催します。どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。

【日時】 9月21日(木) 午後2時～

【場所】 登米祝祭劇場

【内容】 交通安全宣言、ふれあいコンサート(佐沼小学校吹奏楽部)

【問い合わせ】

市民生活部市民課 市民係
☎ 0220 (58) 2118

市手話奉仕員養成講座(入門) 受講者募集

手話は聴覚に障害のある人などの意思伝達手段です。

手話を理解していただくために、実技と講座による初心者対象の手話講座を開催します。

【日時】 9月19日(火)から毎週火曜日の午後7時～9時

※17回開催予定

【場所】 中田農村環境改善センター

【募集対象】 市内に在住または勤務・在学している人

【募集人員】 30人

【募集期間】 9月1日(金)～8日(金)

【応募方法】 電話、ファクシミリで申し込みください。ファクシミリの際は、住所・氏名・電話番号・手話奉仕員養成講座受講希望と明記してください。

【受講料】 無料。ただし、テキスト代として1,400円程度受講者負担。

【申し込み・問い合わせ】

福祉事務所社会福祉課
障害福祉係

☎ 0220 (58) 5551

FAX 0220 (58) 2375

水道のメーター交換にご協力を

市水道事業所では、家庭の水道メーターを定期的に新しいメーターに交換する作業を実施しています。

交換の対象となる家庭には、市が委託した登米市管工事業協同組合の職員が伺い、取り換え作業を行います。

皆さんの協力をお願いします。

【お願い】

◇メーターボックスの上に物などを置かないでください。

◇メーター交換の際、15～30分くらい水を止めさせていただきますのでご了承ください。

◇留守のときでも屋外にメーターがある場合、交換させていただく

ことがありますのでご了承ください。

◇メーター交換後、水が白く濁る場合がありますが、空気が混入しているだけですので、少し水を出していただければ解消します。

【注意】

※水道事業所(委託業者)のメーター交換によって代金をいただくことはありません。

※委託業者は、身分証明書を携帯していますのでご確認ください。

【問い合わせ】

水道事業所水道業務課 業務係
☎ 0220 (52) 3311

パソコン講座受講生募集

南方住民情報センター「るるば」では、市民のIT技術(情報通信技術)向上を目的としてパソコン講座を開催します。

◇写真編集初級講座

【日時】 9月27日(水)～29日(金)
午後7時～9時

【場所】 南方住民情報センター(南方庁舎内)シアターホール

【対象】 市内に在住または勤務・在学している人

【内容】 写真編集ソフト(フォトショップエレメンツ)の基本用語、基本操作を勉強し、デジカメからパソコンへの画像取り込みや、取り込んだ画像を使ってオリジナルの写真作成などを行います。

【受講資格】 入門講習を受講した人もしくは同程度の知識のある人で、マウスとキーボード操作のできる人

【募集人員】 15人(先着)

【参加費】 1,000円程度(テキスト代)

【受け付け】 9月8日(金) 午前10時から電話受け付け開始

【申し込み・問い合わせ】

南方住民情報センター「るるば」
☎ 0220 (58) 5557

第1回 市公衆衛生大会

健康について話し合い、その大切さを再確認するとともに地域ぐるみで健康づくりをしていこうと、公衆衛生大会が開催されます。

どなたでも参加できますので、ぜひご来場ください。

【日時】 9月26日(火) 午前10時～

【場所】 登米祝祭劇場

【内容】 記念講演

講師＝吉川団十郎さん

【入場料】 無料

【問い合わせ】

市民生活部環境課 衛生係

☎ 0220 (58) 5553

ゴミ処理に関する補助金制度について

◇生ごみ処理容器等購入補助金

一般家庭で利用される生ごみ処理機などを設置した世帯に対して交付します。

【生ごみ処理機設置等補助金】

購入金額の1/2 (限度額3万円)

【コンポスト購入補助金】

購入金額の1/2 (限度額3千円)

◇ごみ集積所設置費補助金

ごみ集積所を設置した行政区に対して交付します。

6万円までは全額補助。ただし、6万円を超え12万円までは(設置経費－6万円)×1/2+6万円(限度額9万円)が補助されます。

※いずれの補助金も予算に限りがありますので、早めに各総合支所地域生活課地域係へ申し込みください。

【問い合わせ】

市民生活部環境課 環境保全係

☎ 0220 (58) 5553

各総合支所地域生活課 地域係

9月は不法投棄防止強化月間

市民一丸となって不法投棄を防止し、登米市の環境を守りましょう。

米山体育センター 使用再開のお知らせ

5月からアスベスト(石綿)除去工事のため閉館していた米山体育センターの工事が終了しましたので、9月1日(金)から使用を再開します。工事期間中、市民皆さんには大変ご不便をおかけしましたが、安心して使用できる施設となりました。これからの利用をお待ちしています。

【問い合わせ】

教育委員会体育振興課 体育振興係

☎ 0220 (34) 2649

消費生活出前相談

各総合支所において消費生活出前相談を開催します。

【9月の相談日】

開催日	開催場所
4日(月)	迫総合支所
7日(木)	南方総合支所
11日(月)	登米総合支所
14日(木)	東和総合支所
21日(木)	豊里総合支所
22日(金)	米山総合支所
25日(月)	石越総合支所
28日(木)	津山総合支所

【時間】 午前10時～午後3時

【相談料】 無料

※相談日以外は、商工観光課で2人の相談員が応じています。

【問い合わせ】

産業経済部商工観光課 商工振興係

☎ 0220 (34) 2734

🐾 犬・猫引き取り日

◆9月14日(木)

(登米・豊里・米山・南方・津山)

◆9月28日(木)

(迫・東和・中田・石越)

※受け付けは午前9時30分まで

【持ってくるもの】

印鑑、鑑札(犬の場合)

【受け付け・問い合わせ】

各総合支所地域生活課 地域係

お知らせの 問い合わせ先

登米市役所	☎0220 (22) 2111
迫総合支所	☎0220 (22) 2213
登米総合支所	☎0220 (52) 2111
東和総合支所	☎0220 (53) 4111
中田総合支所	☎0220 (34) 2311
豊里総合支所	☎0225 (76) 4111
米山総合支所	☎0220 (55) 2111
石越総合支所	☎0228 (34) 2111
南方総合支所	☎0220 (58) 2111
津山総合支所	☎0225 (68) 3111

9月の納税

固定資産税 3期
国民健康保険税 4期

納期限 10月2日(月)

※口座振替の人は、通帳の残高を確認してください。

◇9月の夜間相談窓口開設日時は9月28日(木)午後8時までです。

【場所】 迫庁舎 徴収対策課



登米市のデータ

人口・世帯数
(平成18年7月末現在)

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,147	10,791	11,487	22,278
登米	1,826	2,716	3,039	5,755
東和	2,580	3,977	4,135	8,112
中田	4,579	8,130	8,609	16,739
豊里	1,982	3,499	3,668	7,167
米山	2,857	5,305	5,540	10,845
石越	1,602	2,902	3,019	5,921
南方	2,469	4,502	4,795	9,297
津山	1,229	2,003	2,119	4,122
合計	26,271	43,825	46,411	90,236

市からの お知らせ

市営住宅入居者募集

◆中田大柳住宅

(中田町上沼字大柳119番地5)

募集戸数 1戸 (3LDK)

家賃月額 11,400円～18,800円

【申し込み】 中田総合支所地域生活課

◆迫新下谷地住宅

(迫町北方字新下谷地114番地)

募集戸数 1戸 (2K)

家賃月額 4,200円～6,900円

【申し込み】 迫総合支所地域生活課

◆石越駅前住宅

(石越町南郷字小谷地前157番地2)

募集戸数 1戸 (2DK)

家賃月額 5,100円～8,500円

【申し込み】 石越総合支所地域生活課

◆石越南芦倉住宅

(石越町南郷字芦倉38番地)

募集戸数 1戸 (3K)

家賃月額 12,100円～20,000円

【申し込み】 石越総合支所地域生活課

【募集対象者】

現に住宅に困っている世帯

※重複して申し込みすることはできません。

【入居資格】

①入居収入基準が20万円未満で

トレーニングルーム 利用者講習会

9月29日(金) 午後7時～
定員50名(要予約)

【受付開始】 9月5日(火)

【問い合わせ】 なかだアリーナ

☎ 0220 (34) 7302

あること(世帯全員の合計所得額より算出します)。

②同居する親族がいること(婚姻予定も可)。

※原則として単身での入居はできませんが、50歳以上の人、身体障害者手帳1級から4級までを所持している人は単身入居することができます。

③入居者全員に市税の滞納がないこと。

【申込期限】 9月15日(金)期限厳守

【問い合わせ】

建設部建築課 住宅管理係

☎ 0220 (34) 2316

第2回 市絵本原画展

【開催期間】

9月7日(木)～10日(日)

【時間】 午前9時30分～午後4時30分(ただし、7日は午前10時開館、10日は午後4時閉館)

【場所】 登米祝祭劇場 小ホール

【入場料】 無料

【内容】 ①展示作品：鈴木まもる作・絵「みんなあかちゃんだった」「バサラ山スケッチ通信②」「ぼくの鳥の巣絵日記」②おはなし会：各日とも午前10時15分～、11時15

分～、午後3時～③よい絵本の展示：全国学校図書館協議会選定図書

【問い合わせ】

迫図書館

☎ 0220 (22) 9820

登米図書館(登米公民館内)

☎ 0220 (52) 2316

就学時健康診断

平成19年度小学校入学予定の児童を対象に、就学時健康診断を実施します。

月日	会場	対象地区
10月4日(水)	中田農村環境改善センター	石越町 東和町
10月5日(木)	中田農村環境改善センター	中田町
10月12日(木)	迫公民館	迫町
10月19日(木)	中津山公民館	米山町 南方町
10月26日(木)	登米公民館	豊里町 登米町 津山町

【時間】 午後1時30分～

【診断科目】 内科・眼科・耳鼻科・歯科

【問い合わせ】

教育委員会学校教育課 学事係

☎ 0220 (34) 2679

平成18年 事業所・企業統計調査

10月1日事業所・企業統計調査を実施します。

10月1日、平成18年事業所・企業統計調査が全国一斉に行われます。

調査の結果は、国、都道府県、市区町村がこれからの地域開発や都市計画など、わたしたちの生活をより良くするために必要な基礎資料となります。

9月下旬から調査員が各事業所へ調査票をお届けいたしますので、必ずお受け取りになって漏れなくご記入ください。調査票を配布・回収する調査員は、「調査員証」を携行していますので、安心してご協力をお願いします。



【問い合わせ】 企画部企画調整課 統計係 ☎ 0220 (22) 2147

「覚乗寺高台院霊屋 (天山公廟)」

天山公廟は、登米伊達家四代宗倫(仙台二代藩主忠宗の五男)の廟所で、宗倫は寛文10年(1670年)、31歳で死去しました。宗倫の法号を高台院殿天山宗清大禅定門となえたことから、天山公廟と称しています。この霊屋は宗倫の死後2年(寛文12年)に建立された桃山式の霊屋で、松島の円通院にある三慧殿(仙台二代藩主忠宗の次男光宗の廟)とともに



「覚乗寺高台院霊屋 (天山公廟)」

所在地：登米市登米町寺池上町35番地
問い合わせ：登米市教育委員会生涯学習課 ☎0220 (34) 2698

内部は年に一度、4月に行われる「とよま茶会」の際にご開帳されます。現在の霊屋は昭和47年3月に、1年数カ月を要し往時の姿そのままに修理・復元されたものです。

屋根は宝形造りの木羽葺で、簡素ですが均整の取れた美しさを保っています。内部には精巧な須弥壇の上に絢爛たる家形厨子が安置され、厨子には極彩色が施されています。

に秀作といわれ、昭和28年県の重要文化財に指定されました。唐様と和様が混交された建築で、大きさは方3間(5・4材四方)で素木造り、



華麗な厨子が安置された須弥壇の下に石畳の墳墓が設けられています

とよま秋祭り 9/16(土)・17(日)

- 【16日・宵祭り】
▶新能
伝統芸能伝承館「森舞台」
17:00～20:30 全席指定1,500～2,500円(※予約制)
▶小笠原流弓術
教育資料館前庭 14:00～15:00
【17日・本祭り】
▶山車・みこし・武者行列
町内中心部(寺池地区)
10:00～17:00
▶神楽大会
伝統芸能伝承館「森舞台」
15:00～18:00
※このほか、交流広場ではたくさんのイベントを実施します。
【問い合わせ】
登米総合支所地域生活課地域係
☎0220(52)5055



綱木之里大名行列



【日時】 9月17日(日) 11:00～12:00
【場所】 東和町米川地区八幡神社付近
【内容】 騎馬先陣、道中奉行、天狗と獅子、稚児行列など、総勢100人で繰り広げられる行列
【問い合わせ】
東和総合支所地域生活課地域係
☎0220(53)4111

編集室から ▼皆さん、夏休みやお盆はどのように過ごされましたか？わたしは「蔵王のお釜」を見に行き、心地よい風を感じてきました。▼今年の夏も高校野球は最高でした。逆転の試合が多く、甲子園劇場に感動しました。職場の先輩の息子さんか県代表として出場し、代打で甲子園の打席に。センターライナーでしたが、これまでの努力、将来への希望が込められた一振りでした。(平井)

広報ミニ展示室⑤ =仙北鉄道・くりはら田園鉄道=



昔懐かしい仙北鉄道

仙北鉄道は登米線と築館線を有し、国営鉄道の培養線や物資輸送、交通手段などとして活躍した私鉄です。登米線は大正10年10月10日に開通し、築館線は大正12年7月22日に開通しました。しかし、築館線は台風被害により昭和24年、登米線は運輸・交通事情などにより昭和43年3月に廃線。現在はその名残を県道1号・29号沿いなどで見ることができます。来年3月に廃線となるくりはら田園鉄道も、大正時代に開通し地域産業に貢献した鉄道の一つ。硬券(厚紙でできた切符)や手動式信号機など、昔懐かしい鉄道の姿がまた一つ消え去ろうとしています。